



## 技術シンポジウム「はじまる・ひろがる・めぐる 九州の高速道路・新時代」を開催

九州大学大学院工学研究院は、平成 28 年 10 月 28 日（金）に天神イムズにて、技術シンポジウム「はじまる・ひろがる・めぐる 九州の高速道路・新時代」を開催します。本シンポジウムでは、本学教員や流通、観光、交通インフラ関係者が、交通インフラに求められる姿について講演を行います。

九州初の高速道路として植木 IC～熊本 IC 間が昭和 46 年に開通してから 45 年が経過しました。今年 4 月には、東九州道の椎田南 IC～豊前 IC 間が開通し、九州の高速道路は延長約 1,095km と、さらにネットワークが広がりました。また、1 日あたり約 75 万台が利用し、九州の社会・経済活動の一端を支えています。平成 28 年熊本地震では、九州道と大分道の被災により高速道路ネットワークが途切れ、緊急物資輸送などに影響を与えました。改めて高速道路は現代社会に欠かすことのできない社会基盤であることを実感しました。本シンポジウムでは、このように人・モノの交流を支える高速道路に期待される役割や将来の姿について考えます。

### 【実施概要】

- [日 時] 平成 28 年 10 月 28 日（金）13:30～17:00（13:00 開場）  
[会 場] 天神イムズ 9 階 イムズホール（福岡市中央区天神 1-7-11）  
[参加費] 無料  
[定 員] 400 名（定員になり次第締切）  
[主 催] 九州大学  
[共 催] 西日本高速道路株式会社（NEXCO 西日本）  
[後 援] 国土交通省九州地方整備局（予定）、公益社団法人土木学会西部支部、公益社団法人地盤工学会九州支部、一般社団法人九州橋梁・構造工学研究会、一般社団法人建設コンサルタント協会九州支部

### 【プログラム】

- 13:30～13:35 開会
- 13:35～14:35 講演『ロジスティクスを支えるインフラの役割 ―物流の歴史的変遷と、これからの課題―』  
苦瀬 博仁（流通経済大学 流通情報学部 教授）
- 14:35～15:05 講演『広域観光と交通インフラについて』  
高橋 誠（一般社団法人九州観光推進機構 専務理事 事業本部長）
- 15:05～15:25 休憩
- 15:25～16:25 講演『九州地域のレジリエンス ―インフラ整備・維持管理の視点から―』  
塚原 健一（九州大学大学院工学研究院附属アジア防災研究センター教授）
- 16:25～16:55 講演『九州の高速道路について』  
北田 正彦（西日本高速道路株式会社 執行役員・九州支社長）
- 16:55～17:00 閉会

### 【申込方法】

技術シンポジウム受付フォームからお申し込みください。参加証を当日、受付にご提出ください。  
URL：<http://www.doc.kyushu-u.ac.jp/nexco/> 申込締切は 10 月 20 日（木）です。

【お問い合わせ】 大学院工学研究院社会基盤部門 板井麻里子  
電話：092-802-3391 FAX：092-802-3391  
Mail：[m\\_itai\\_a@doc.kyushu-u.ac.jp](mailto:m_itai_a@doc.kyushu-u.ac.jp)